

令和 7 年度

理 工 学 群 数 学 類

推 薦 入 試

小 論 文

試 験 問 題

注意事項

- ① 試験時間は 120 分です。全部で 3 問あり、すべてに解答してください。
- ② 問題ごとに解答用紙 1 枚ずつを使用し、各解答用紙の左上に問題の番号を明記してください。
- ③ 解答が書ききれない場合は、「裏へ」と明記した上で、その解答用紙の裏面に続けて書いてください。ただし、上部は 5, 6 cm 程あけてください（採点時には隠れてしまします）。

### 問題 I

- (1)  $5m + 2n^2 = 2025$  を満たす自然数の組  $(m, n)$  の個数を求めよ.
- (2) すべての実数  $\theta$  について  $\sin 3\theta = \alpha \sin^3 \theta + \beta \sin \theta$  となるような実数  $\alpha$  と  $\beta$  を求めよ.
- (3)  $a$  を実数とする.  $\sum_{n=1}^{\infty} \frac{\sin^3(3^n a)}{3^n}$  を求めよ.

### 問題 II $a$ を正の実数, $b$ を負の実数とする.

$$f(x) = x^3 - 3ax^2, \quad g(x) = \frac{3}{a}x^2 + b$$

とする. また, 曲線  $y = f(x)$  と放物線  $y = g(x)$  はちょうど 2 つの共有点をもつとし, 曲線  $y = f(x)$  と放物線  $y = g(x)$  で囲まれた部分の面積を  $S$  とする.

- (1)  $b$  を  $a$  を用いて表せ.
- (2)  $S$  を  $a$  を用いて表せ.
- (3)  $a$  が正の実数を動くとき,  $S$  の最小値を求めよ.

### 問題 III $m$ を自然数とする. 数列 $\{a_n\}$ の初項から第 $n$ 項までの和を $S_n$ で表す.

- (1)  $S_n = n^2$  のとき, 数列  $\{a_n\}$  の一般項を求めよ.
- (2)  $S_n = n^m$  のとき,  $a_n$  は実数  $\alpha_1, \dots, \alpha_m$  を用いて

$$a_n = \alpha_1 + \alpha_2 n + \alpha_3 n^2 + \cdots + \alpha_m n^{m-1}$$

と表されることを示し,  $\alpha_m$  を求めよ.

- (3)  $b_n = \sum_{k=1}^n k^{m-1}$  とする.  $b_n$  は実数  $\beta_1, \dots, \beta_{m+1}$  を用いて

$$b_n = \beta_1 + \beta_2 n + \beta_3 n^2 + \cdots + \beta_{m+1} n^m$$

と表されることを示し,  $\beta_{m+1}$  を求めよ.